



「ディスカバー農山漁村の宝アワード」応募用紙（団体用）

都道府県名（必須）	〇〇県	市町村名（必須）	〇〇郡〇〇町
団体名（必須）※応募フォームと同一名称で記入してください。	〇〇〇〇		
1. 団体の概要（必須） ※設立年、組織、構成員、構成員数、役割分担等の実施体制を記入してください。 〇〇高校は、〇〇町で唯一の高校である。〇〇町においては、進学や就職を機に都市部へ転出する生徒が多く、地域の担い手不足が深刻化している。そこで、地域を担う存在である高校生が、行政や関係団体、地域の方とともに活動する中で地域の良さを再発見し、地域に誇りを持った社会人となり地域に帰ってくるという、長期的な地域の活性化に取り組むことを目指して、〇年前から地域と高校生が協働する地域おこし活動を行っている。			
2. キャッチフレーズ（必須） ※20 字程度で記入してください。 「〇〇プロジェクト」で学生が地域おこし！			
3. 活動のきっかけ（必須） ※4行程度で記入してください。 本校の位置する〇〇町は少子高齢化が急速に進行しており（高齢化率県内2位）、主力産業である農業・漁業や伝統文化等の継承が課題となっている。就職や進学を機に町外に出た若者がそのまま帰って来ないことが大きな原因である。そこで、高校生が地域の中に入り、地域の人と関わることで地域を活性化するとともに、将来、地域に帰リリーダーとなることのできる人材の育成を目指して活動に取り組んでいる。			
4. 取組概要（必須） ※1行程度で記入してください。 高校生が主体となる地域の魅力開発及び発信による〇〇町の関係人口の増加と移住・定住者数の確保			
5. 取組の具体的内容及び成果（効果）（必須） ※応募フォーム「該当する取組」で選択した項目についての活動内容、時期及びその成果（効果）を 12 行程度で記入してください（地域資源の活用、他地域への影響、多様な関係者との連携、デジタル化・輸出・グリーン化・食料安全保障強化などへの取組内容、情報発信、取組の持続性・継続性、所得・雇用の増大、消費者の視点に立った取組、地域活性化への貢献、地産地消への取組などの観点から記載願います。）。 1)〇〇プロジェクト 町の魅力である海や風景の美しさを多くの人に知ってほしい、地域の方々が心休まるような場所を作りたい、そんな思いから誕生したのが高校生カフェ「〇〇カフェ」である。このカフェでは、地元レストランと協働し、月に1回の営業を行っている。高校生が海水から塩を造り、その塩を活用したオリジナルスイーツを提供することをコンセプトとし、毎回地域の特産物を活用した商品や他校とコラボレーションしたメニューをレギュラーメニューと合わせて提供している。毎月、町内外から〇名を超えるお客様に来ていただき、地域のアピールにつながっている。 2)〇〇アワードの受賞 「第〇回〇〇アワード」において金賞を獲得し、高校生部門で「世界一」に輝いた。本校の中庭には、かつて地域の特産品であった「〇〇」の木が植えられているが、活用されることはなかった。しかし、〇年前に県内でアワードが行われるということを知った生徒たちがこの「〇〇」を活用した〇〇作りに取り組み、今年念願の「世界一」となった。 ※上記は主な活動である。 上記のような活動が県内外の中学生に評価され、令和〇年度には〇名近くの県外生が本校を志望し、結果として前年度よりも入学者が倍増し、分校化の回避につながった。			

6. 活動実績(必須) ※「項目」は、具体的な活動内容(来訪者、売上等)ごとに記入してください。							
項 目	単位	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度 (見込み)
入学志願者数	人	10	15	20	30	60	60
	解説:入学志願者数の推移(R3年度に〇〇県の分校化基準である40人を突破した。)						
県外からの志願者数	人	0	0	0	1	20	20
	解説:本プロジェクトの成功により、県外からの入学志願者数が急増した。						
地元(〇〇地区)への就職率	%	25	50	70	70	70	70
	解説:本プロジェクトの成功により、地元就職者が増加した。						
本取組における外部の協力団体	団体	1	3	4	5	7	10
	解説:本プロジェクトの発展に伴って、多くの外部団体の協力を得られるようになった。						

※R2年度、R3年度及びR4年度について、実績値が新型コロナウイルス感染症を原因とした減少である場合は、その実績値に「※」を記入してください。また、新型コロナウイルス感染症関連で実績に影響がある場合は、「5. 取組の具体的内容及び成果(効果)」に影響を踏まえた対応や工夫を記入してください。

7. 活動の主な変遷(必須) ※活動の主な変遷について記入してください。						
初年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度	R〇年度 (見込み)
平成〇年〇月 地域連携事業 「〇〇」としてスタート	地域の〇〇を 活用した「〇 〇」プロジェ クト開始	「〇〇ミーティ ング」の開催 スタート	地域 PR 映画 『〇〇』の撮影 及び上映	伝統工芸品で ある〇〇を活 用した商品開 発の開始	〇〇カフェ 営業スタート	〇〇アワー ドの金賞受 賞、商品化 決定

8. 今後の展開方向(必須) ※4行程度で記入してください。	
※期待できる地域等への波及効果や取組を持続していくための方策などがあれば併せて記入してください。	
〇〇町は、高齢化率が県内で2番目に高く、約〇%という超少子高齢化の進む町である。近年の若者の流出、主力産業である農業や漁業の衰退、限界集落の増加など課題は山積みである。しかし、高校生が主体となっていく活動は町に活力を与え、結果として多くの地域住民を動かした。今を生きる高校生の柔軟でクリエイティブなアイデアと素晴らしい地域資源をかけ合わせることで、新しいインパクトを起こしていきたい。	

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表(必須)	
※活動を代表する写真を3枚以上添付してください。	
※写真・図表の説明を20字程度で記入してください。	
※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に御注意ください。	
※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Wordのファイルサイズが5MB以下となるようにしてください。	
写真・図表等	写真・図表等
()	()

写真・図表等	写真・図表等
()	()
写真・図表等	写真・図表等
()	()

10. 表彰等の受賞歴(該当あれば)	
表彰名等(受賞年度)	主催者
第〇回〇〇アワード金賞(〇) 〇〇アワード・ユース〇〇〇〇最優秀賞(RO)	〇〇アワード実行委員会 (公財)〇〇地域政策研究センター

11. 活動に関するPR・エピソード (自由記入、写真等添付可)
※応募用紙が3ページを超えないようにしてください。
本校では全校生徒で行う地域活性化活動「〇〇プロジェクト」を行っている。このプロジェクトでは、全校生徒が〇個のグループに分かれて探究活動に取り組んでおり、その成果物として、上記〇〇カフェの営業や〇〇の開発、その他にも地域PR用のショートムービーの製作、幼小中高合同の防災避難訓練の実施、地元防潮堤に絵を描くイベントの開催、サイクリングイベントの主催等、さまざまなプロジェクトを実施している。その成果として、町内唯一の高校である本校の入学者数の増加、さらに多くのメディアに取り上げられたことによる、本校及び〇〇町の関係人口の増加につながった。 今後は生徒一人一人と地域住民との関わりをより密にすることで、生徒のキャリア形成と〇〇町への移住・定住者数の確保につなげていきたい。

12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。	情報を希望する □
--	--------------

【注意事項】

- ① 記入欄に指定された文字数を目安としてください。これより少なくとも結構です(フォントはMS P明朝、大きさは10で変えないでください)。
- ② この選定は、農林水産行政施策の推進として、選定された取組内容を全国へ発信することが目的であることから、応募用紙に掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動、地方公共団体への情報提供等(農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など)に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください(個人名については公表、使用はいたしません。)
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- ④ 12に✓を御記入いただいた場合、御連絡先情報を農水省内関係部局に共有させていただく場合がございます。